



中部大学

中 部 大 学 民 族 資 料 博 物 館 特 別 講 座

特別講座 [古典絵画]

2019年度受講生作品展 — 金屏風の小下図制作 —

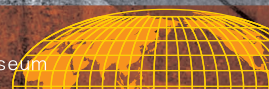
2021.3.22[月]—9.30[木]

中部大学民族資料博物館 多目的室他

※9月29日(水) 14:00に指導講師による講習会

新型コロナウイルスの拡大を注視しながら開催方法を検討いたします。最新情報はHPにてご確認ください。

菱川師宣(伝)《(重文)歌舞伎図屏風
左隻：第六扇上部》(一部)江戸時代、
東京国立博物館蔵



特別講座〔古典絵画〕 2019年度 受講生作品展

— 金屏風の小下図制作 —

入場無料

民族資料博物館 多目的室他 2021年3月22日(月)～9月30日(木)

※ 9月29日(水) 14:00より、指導講師による作品講評会

中部大学民族資料博物館では、日本画の実技制作を通じて古典絵画の技法を学びながら、その表現を現代作品の制作に活かす方法を考えていくことを学習目標とする、特別講座(古典絵画)を継続して企画することで、地域の皆様へ生涯学習の場を提案しています。

2019年度は、江戸時代の町人文化のなかで花開いた、琳派の絵師たちによる屏風絵を参考に、二隻の金屏風を一對で並べる作品制作を課題テーマにして一年間取り組んできました。

金地に彩色するという難度の高い技法を駆使し、花鳥や伝統文様をはじめ、有職故実の世界や異国情緒ある街並みなど、多彩なモチーフに挑戦し、見事に美しい描写によって完成しています。今年度の活動成果を展示会場にて報告いたします。



JR神領駅下車 名鉄バス「中部大学前」10分